



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ピーエイ

コード番号 4766 URL <http://www.pa-co-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤博敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 阿部良一

TEL 03-5803-6318

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	1,054	13.0	110	3.2	126	11.8	121	△2.3
24年12月期第3四半期	933	21.1	107	147.3	113	152.9	124	241.9

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 126百万円 (0.3%) 24年12月期第3四半期 125百万円 (298.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	11.31	—
24年12月期第3四半期	11.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	1,237	936	75.0	86.33
24年12月期	1,093	810	73.3	74.58

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 928百万円 24年12月期 802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600	25.1	200	43.1	200	31.7	190	△14.8	17.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	11,229,800 株	24年12月期	11,229,800 株
25年12月期3Q	475,447 株	24年12月期	475,347 株
25年12月期3Q	10,754,359 株	24年12月期3Q	10,754,453 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和等の経済政策により景気回復の兆しが見られ、企業業績も改善に向かっていきます。またそれに伴い、雇用情勢も有効求人倍率や新規求人倍率が上昇を続けるなど、企業の採用意欲は高まっています。

このような状況のもと、東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域において有効求人倍率が一部の県を除き1倍を超え、堅調に推移している状況にあります。(厚生労働省「都道府県・地域別有効求人倍率」)

当社グループはこのような事業環境のもと、東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域での主力事業である紙媒体の無料求人情報誌「JOBPOST(ジョブポスト)」及びスマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST(ジョブポスト)web」の広告収入が増加いたしました。

紙媒体の無料求人情報誌「JOBPOST(ジョブポスト)」は、流通網の強化等により応募数が着実に増加いたしました。また、スマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST(ジョブポスト)web」についても、webプロモーションの強化により応募数が増加しております。

スマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST(ジョブポスト)web」の開発体制を今後さらに強化することで、収益増大に取り組むとともに、独自のシステム構築を進めることで、より顧客満足度の高いサービスの提供を目指してまいります。

なお、平成25年4月1日において、求人広告事業に経営資源を集中するべく、生活情報等を掲載したフリーマガジン「トクッピ」(新潟県版及び長野県版)の発行事業を譲渡いたしました。

東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域における求人需要回復及び上記の新たな取組みの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高1,054百万円(前年同四半期比13.0%増)、エリア拡大のための営業人員の採用や広告宣伝としてテレビCMの放映、webプロモーションの強化等を活用したことによる販売費及び一般管理費の増加により、営業利益110百万円(前年同四半期比3.2%増)、経常利益126百万円(前年同四半期比11.8%増)、特別利益にフリーマガジン「トクッピ」の譲渡益を計上した一方、法人税等が大幅に増加したことにより、四半期純利益121百万円(前年同四半期比2.3%減)となりました。

情報サービス事業

情報サービス事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は934百万円(前年同四半期比12.2%増)となりました。

i. 求人情報誌部門

東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域においては、紙媒体の無料求人情報誌「JOBPOST(ジョブポスト)」及びスマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST(ジョブポスト)web」の提供をしております。

紙媒体の無料求人情報誌「JOBPOST(ジョブポスト)」及びスマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST(ジョブポスト)web」では、地域ニーズに即した付加価値の高いサービスを提供するとともに、多くの顧客との対面営業を通じて顧客満足の高いサービスに努めることで、地域におけるシェア拡大と収益拡大に向け取り組んでおります。

東北地域(岩手県、宮城県、福島県)では、復興需要等による有効求人数が堅調に推移しており、紙媒体の無料求人情報誌「JOBPOST(ジョブポスト)」及びスマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST(ジョブポスト)web」を通じて様々な求人情報の提供をし、東北地域での雇用創出のサポートをしております。

ii. 企業販促支援部門

連結子会社である株式会社ケータイToKuPiにおいて、店舗による顧客囲い込み等販売促進を低コストで支援するサービス「ケータイToKuPi(とくび)」を提供しております。

店舗による顧客囲い込み等販売促進を低コストで支援するサービス「ケータイToKuPi(とくび)」は、顧客のリピーター化による収益増加が期待でき、かつ低コストで簡単に導入できるサービスです。導入店舗のサポートに注力し、顧客のリピーター化の促進を支援してまいりました。

iii. モバイル求人サービス部門

連結子会社であるモバイル求人株式会社において、スマートフォンをメインデバイスとした求人サイト「Jobee（ジョビー）」を、「固定課金型」及び「成果課金型」のビジネスモデルで運営しております。

9月にサイトの全面リニューアルを実施し、「より使いやすく、もっと役立つ情報を」をコンセプトに、「サイト構成の見直し」「コンテンツの充実」「デザインの刷新」により、ユーザーにとって有益な情報を提供できるサイトに全面リニューアルいたしました。

スマートフォン用アプリでは、iPhone App Storeの「転職」及び「仕事探し」キーワード検索ランキング1位、「求人」キーワード検索ランキング3位と上位に表示され、ユーザーが利用しやすい環境を提供しております。

また、スマートフォンの利用者が普及拡大している中、サイト機能及びwebプロモーションの強化等をし、継続的に認知度向上及びユーザー数の増加に取り組んでまいります。

人材派遣事業

連結子会社である株式会社アルメイツによる人材派遣事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は120百万円（前年同四半期比19.8%増）となりました。

景況感の改善を受けて受注は回復傾向の中、積極的な営業活動に努めることで、サービス業や製造業を中心に受注が増加し、稼働率の改善が図られました。

また、働く人々にも焦点をあて、新しい働き方の提案や支援を強化し、多くの方々に就労機会の提供を行ってまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,237百万円となり、前連結会計年度末と比較して144百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金83百万円、受取手形及び売掛金23百万円及び投資有価証券等の増加による投資その他の資産34百万円の増加等によるものであります。一方、負債合計は300百万円となり、17百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金6百万円及び未払法人税等10百万円の増加等によるものであります。また純資産合計は、四半期純利益の計上などにより126百万円増加して、936百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の業績予想につきましては、平成25年2月19日に公表しました通期業績予想の変更は行っておりません。

なお、今後の経営環境の変化により、業績予想の変更の必要性が生じた場合、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	723,815	807,448
受取手形及び売掛金	119,644	143,395
商品及び製品	657	46
仕掛品	282	—
原材料及び貯蔵品	60	20
繰延税金資産	60,452	63,176
その他	13,987	17,749
貸倒引当金	△2,732	△2,892
流動資産合計	916,167	1,028,945
固定資産		
有形固定資産	56,175	54,766
無形固定資産	16,851	14,992
投資その他の資産	104,248	138,776
固定資産合計	177,276	208,534
資産合計	1,093,444	1,237,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,438	34,599
短期借入金	160,000	160,000
未払法人税等	5,412	15,944
その他	80,876	78,539
流動負債合計	274,727	289,082
固定負債		
退職給付引当金	2,259	3,537
資産除去債務	5,935	6,006
その他	—	2,029
固定負債合計	8,195	11,573
負債合計	282,923	300,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	514,068	514,068
資本剰余金	550,525	550,525
利益剰余金	△193,527	△71,909
自己株式	△70,981	△70,993
株主資本合計	800,084	921,690
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△87	1,563
為替換算調整勘定	2,017	5,217
その他の包括利益累計額合計	1,930	6,781
少数株主持分	8,507	8,352
純資産合計	810,521	936,824
負債純資産合計	1,093,444	1,237,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	933,809	1,054,951
売上原価	301,538	345,231
売上総利益	632,271	709,719
販売費及び一般管理費	524,966	599,022
営業利益	107,305	110,697
営業外収益		
受取利息	895	775
受取配当金	607	62
投資有価証券売却益	837	6,436
受取手数料	1,184	3,300
助成金収入	1,566	7,744
その他	2,210	602
営業外収益合計	7,301	18,921
営業外費用		
支払利息	1,284	1,171
為替差損	—	1,518
その他	—	190
営業外費用合計	1,284	2,880
経常利益	113,322	126,739
特別利益		
事業譲渡益	—	10,750
受取補償金	13,624	—
その他	5	—
特別利益合計	13,629	10,750
税金等調整前四半期純利益	126,951	137,489
法人税、住民税及び事業税	2,294	15,074
法人税等調整額	△602	950
法人税等合計	1,691	16,025
少数株主損益調整前四半期純利益	125,259	121,463
少数株主利益又は少数株主損失(△)	745	△154
四半期純利益	124,513	121,618

株式会社ピーエイ(4766) 平成25年12月期 第3四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	125,259	121,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	642	1,651
為替換算調整勘定	81	3,199
その他の包括利益合計	723	4,851
四半期包括利益	125,983	126,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,237	126,469
少数株主に係る四半期包括利益	745	△154

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サービス事業	人材派遣事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	832,669	100,911	933,581	228	933,809	—	933,809
セグメント間の内部売上高又は振替高	830	295	1,126	2,528	3,654	△3,654	—
計	833,500	101,207	934,707	2,756	937,464	△3,654	933,809
セグメント利益又は損失(△)	278,102	△1,759	276,342	1,344	277,687	△170,382	107,305

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、代理店業務に関わる事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△170,382千円には、セグメント間取引消去6,347千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△176,729千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

株式会社ピーエイ(4766) 平成25年12月期 第3四半期決算短信

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サービス事業	人材派遣事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	934,079	120,871	1,054,951	—	1,054,951	—	1,054,951
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,182	448	1,630	—	1,630	△1,630	—
計	935,261	121,320	1,056,581	—	1,056,581	△1,630	1,054,951
セグメント利益又は損失(△)	295,611	1,865	297,477	△1,449	296,027	△185,330	110,697

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外代理店業務に関わる事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△185,330千円には、セグメント間取引消去6,834千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△192,164千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。